

## パロマカップ 第41回 日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会愛知県大会

### 大会要項

- 主 旨** (公財)愛知県サッカー協会と愛知県クラブユースサッカー連盟(U-15)は、日本の将来を担うユース年代の少年達のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図ると共に、クラブチームの普及と発展を目的として大会を実施する。
- 主 催** 愛知県クラブユースサッカー連盟
- 共 催** (公財)愛知県サッカー協会
- 主 管** (公財)愛知県サッカー協会3種委員会、愛知県クラブユースサッカー連盟
- 特 別 協 賛** 株式会社パロマ
- 協 力** 株式会社オンス
- 期 日** 【1次リーグ】3月28日(土)～4月18日(土) 【1次リーグ予備日】 4月19日(日)  
【2次リーグ】4月25日(土)～5月2日(土)  
【決勝トーナメント】5月5日(火・祝)～5月30日(土)
- 会 場** 県内各グラウンド
- 出 場 資 格** (1)(公財)日本サッカー協会に第3種登録し且つ日本クラブユースサッカー連盟に加盟していること。  
(2)出場選手は他チームに二重登録していない2011年4月2日(平成22年)～2014年4月1日までの出生者を対象とする。  
(3)出場チームは、11名以上の選手でチーム構成され、全員が第3種加盟登録選手であること。  
(4)出場選手は(公財)日本サッカー協会発行の登録選手証(写真添付されたもの)を持参すること。  
(注)新年度選手証が未発行の場合は前年度のもの又は、Web控えで確認する。  
学校部活等他からの移籍及び新規登録選手は必ずWeb登録を済ませ、その控えを所持していること。  
(5)選手は全員スポーツ安全保険に加入していること。  
(6)有資格(主審3級以上)審判員を2名帯同できること、3級取得者がいない場合は、大会事務局に申し出て、指示を受けること。  
(7)定められた期日に試合の出来るチーム。
- 参 加 申 込** 2026年1月31日(土)までに参加申込みをすること。
- 参 加 費** (1)1次リーグ出場チームは、4月1日～7日(厳守)の期間に参加費5,000円を下記口座に振込すること。  
(2)2次リーグ進出のチームは、4月20日～24日の期間に追加参加費4,000円を振込むこと。  
(3)決勝トーナメント進出のチームは、5月7日～13日の期間に追加参加費5,000円を振込むこと。  
振込先 三菱UFJ銀行(0005) 守山支店(769) 普通預金 1370785  
愛知県クラブユースサッカー連盟 吉岡琢弥
- 表 彰** 優勝以下第4位までのチームに、賞状と盾を授与する。
- そ の 他** (1)優勝以下第9位までのチーム(計10チーム)に6月13日(土)から6月28日(日)まで東海4県各会場で開催される東海大会への出場権が与えられる。  
(2)9位決定戦の決勝で敗退した2チームと、9位決定戦に勝利したチームに準決勝で敗退した2チーム(夏の東海大会へ出場しない上位4チーム)には11月頃に開催される秋季東海大会の出場権が与えられる。  
その4チームの中で高円宮杯東海大会への出場チームと重なった場合は、愛知県13代表のチームと同ブロックのチームが優先に繰り上げ出場することとする。  
(3)第4の審判員を含む審判員は、割当て通り出場チームで実施すること。  
(4)書類提出期限、参加費の振込み期限を厳守すること。  
(5)万一試合中に負傷など事故があった場合当該チームにて処置すること。  
(6)保護者を含め、ゴミは必ず各チームで持ち帰ること。  
(7)各会場使用上の注意を必ず厳守すること。

### 大会規程

- 競 技 方 法** (1)1次予選=a～pの16グループに分け各グループ内でリーグ戦を行い、上位2チームが2次予選に進出する。  
(2)2次予選=シード16チームと1次予選1位、2位の32チームの計48チームでリーグ戦を実施。  
(3)決勝トーナメント=2次予選1位、2位の32チームでトーナメントを実施。優勝以下第9位まで(9位は2チーム)を決定する。
- 競 技 規 則** (公財)日本サッカー協会「2025/2026競技規則」による。
- 試 合 時 間** 70分とする。(ハーフタイム10分以内)
- (1)リーグ順位決定 ①勝点法(勝3、分1、敗0) ②得失点法 ③総得点法  
④対戦成績法(当該チームの対戦成績により1～4の順序で決定) ⑤抽選法
- (2)トーナメント1回戦のみ、同点の場合、即ペナルティキック方式で決定。  
(3)トーナメント2回戦以降は、同点の場合10分間の延長戦を行い、決しない場合はペナルティキック方式で決定。
- 警 告 ・ 退 場** (1)警告が2回になった選手は、最低次の1試合に出場できない。PK方式の中で受けた警告はカウントされない。  
(2)上記の行為を繰り返した場合、最低次の2試合に出場できない。  
(3)退場を命じられた選手は、最低次の1試合に出場できない。その後の処置は規律委員会で決定。

- (4)上記(3)の行為を繰り返した場合、最低次の2試合に出場できない。
- (5)1次リーグの警告は2次リーグには持ち越さない。
- (6)県予選の警告は次の公式戦に持ち越さない。但し、出場停止処分(警告累積除く)が未消化の場合は、東海大会にて消化。次の同大会が無しとなった場合は直近の公式戦で消化。
- 登 録 (1)エントリー表(兼メンバー表)に、選手30名、スタッフ10名以内を記載し、**3月27日迄**にメールで事務局アドレスへ提出する。大会期間中、**1次リーグと2次リーグの間に5名迄**の選手入れ替えを可とする。スタッフの入れ替えはできない。
- (2)試合毎の登録は、エントリー表(兼メンバー表)の先発欄に○を11名分とベンチ入りスタッフ5名に**1~5の番号**を入れ、使用ユニフォーム色に○を付けて会場本部へ試合開始30分前に選手証を添えて2部提出する。**ベンチに入らない選手は先発欄に斜線を引く。(ベンチ入りは20名)**  
**決勝トーナメントでは、3部提出する。(選手証の提出は大会第1試合のみ)**
- (3)試合の登録後試合開始(5分前)までに怪我等の特別な理由により登録された先発選手が当該試合へ出場することが不可能であると主審が判断した場合のみ先発選手を変更することができる。
- (4)外国人、女子に制限を設けない。
- 交 代 再交代はなし。交代は残りの選手から**5名**までとする。後半の交代回数は3回までとする。  
**脳震盪またはその疑いがあると、双方のチームのスタッフが認めた場合は、後半交代回数関係なく脳震盪交代として1試合に1名の交代ができる。その場合、相手チームは通常交代とは別に、追加交代として1名1回の交代を追加で得ることができる。**  
**延長戦は残りの交代選手から1名交代できる。**
- 試 合 球 公認球5号とし各チームにての持ち寄り(同種2球)とする。
- ユニフォーム (1)正副2枚を用意(GK含む)し胸に番号(背番号と一致)とチームのマーク背に番号(1~99)を付けること。  
(2)ユニフォーム色、背番号は、正副共にエントリー表と一致していること。  
(3)シャツ、ショーツ、ソックスの種類が全員同一であること。  
GKについては、登録GKが一致していればフィールドプレーヤーとメーカーが違って可とする。  
(4)ショーツに番号がついている場合、背番号と一致して全選手に付いていること。  
(5)GKを含めて、シャツ、ショーツ、ソックスそれぞれ最低4色以上になること。  
**(6)アンダーシャツを着用する場合、同一チームの競技者が統一して同色、同柄のものとする。**  
**(7)アンダーショーツ及びタイツを着用する場合、同一チームの競技者が統一して同色、同柄のものとする。**  
(8)広告については、「ユニフォーム広告規程」に準ずる。(承認済みのみ可)  
(9)GKが控えを含め退場等の理由により試合当日続行不能となった場合のみ、フィールド選手によるGK出場の折の背番号については、GKのユニフォームを着用することによる不一致が発生しても良いこととする。  
**(10)ソックスを止めるためのテープはソックスと同色でなくても良い。ただしチームで統一することが望ましい。**  
(11)ソックスを止めるためのマジックテープなど、取り外しができるバンドは装着できない。
- 審 判 (1)**審判員は高校生以上**の有資格者で、必ず審判ワッペンが付いた審判服を着用すること。  
(2)主審は、3級取得者(高校生以上)に限る。但し、割り当てられたチームで3級審判員が用意できない場合は、試合前日までに該当内で話し合いの上、必ず3級取得者が主審を務めるように準備すること。  
**(3)決勝トーナメントは、3級以上のみとする。第4審判もアクシデントに備える為、3級が望ましい。**  
**(4)審判員は各会場担当に審判証を提示すること。**
- 組 合 せ AIFA U14クラブカップサッカー選手権大会2025の成績を基に、3月1日(日)の会議で発表。
- そ の 他 (1)参加資格の違反や不都合な行為があった場合は、規律委員会(連盟役員で構成)にて処置する。  
(2)原則雨天決行とする。  
・暴風警報発令の場合は、その日の第1試合3時間前に決定する。  
・原則会場提供クラブを問い合わせ先とする。  
(3)試合が中断した場合、再試合を行なうが、その場合残りの時間のみ行う。  
(4)当日のベンチ入りと開始前のウォーミングアップはエントリー表に登録されたスタッフ(5名まで)と選手**20名**以内のみとする。  
(5)各試合第1試合の2チームが会場準備(原則1時間30分前会場入り)最終試合の2チームが後片付けをする。  
(6)各試合開始時間10分後までに開始できない場合は、その原因となったチームを棄権負けとする。  
但し、会場までのアクセス途中での事故などの場合、会場担当及び大会事務局へ連絡を入れること。  
その後については、大会実施委員会で対応を協議する。棄権負けは全試合0-3の不戦負けとする。  
(7)大会が中止になった場合、大会実施委員会にて協議し、その後の対応を決定する。  
**予備日までに大会が終了できなかった場合は抽選にて順位を決定する。**  
**(8)ゲームキャプテンは、アームバンド(キャプテンマーク・エンブレム不可)を必ず着用する。**